



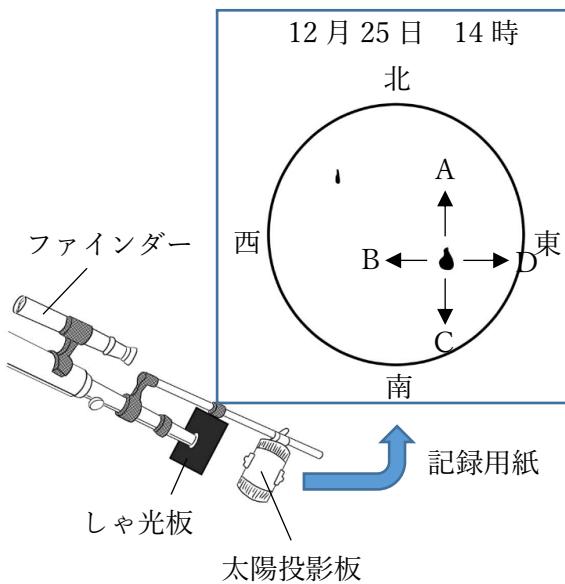
◎太陽について

太陽は□星である。高温の□体でできており、自ら光や熱を放射する。

直径は約140万km(地球の約109倍)、質量は地球の約33万倍。

地球からの距離は約1億5000万km。

● 太陽投影板を使って太陽を観察する



① 右の図Aのように、太陽投影板を取り付けた天体望遠鏡
を太陽の方向に向ける。

② 記録用紙に、太陽の像が重なって見えるように調節する。

③ 地球の□によって、太陽は□にずれていく。

④ □(太陽の表面に見える黒いしみのようなもの)が
見えたら、位置と形を記録する。

⑤ 1週間程度継続して観察すると、黒点は□の向きに
位置を変え、□も変化した。

位置が変わることから、太陽は□
えられる。

形が変わることから、太陽は□
れる。

太陽の活動が活発になると、黒点の数は□
くなる。

黒点が黒く見えるのは、黒点の場所が周りに比べて□

だからである。

太陽の表面は約□°Cで、中心部は約1600万°C。

